福井市水道事業ビジョン策定委員会設置要綱

(設置)

第1条 福井市水道事業が抱える課題を把握し、分析及び評価した上で、目指すべき将来像を描き、その実現のための方策を示す福井市水道事業ビジョン(以下「水道事業ビジョン」という。)を策定するため、福井市水道事業ビジョン策定委員会(以下「委員会」という。)を設置する。

(所掌事務)

第2条 委員会は、次に掲げる事項を審議し、福井市上下水道事業管理者(以下「管理者」という。)に提言、助言等を行うものとする。

- (1) 事業の現状分析・評価に関する事
- (2) 将来像及び目標の設定に関する事
- (3) 実現方策の検討に関する事
- (4) 投資・財政計画に関する事
- (5) その他水道事業ビジョン策定に関して管理者が必要と認める事

(組織)

第3条 委員会は、委員5人以内をもって組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから管理者が委嘱する。

- (1) 学識経験者
- (2) 各種団体の代表

(任期)

第4条 委員の任期は、委嘱の日から管理者に審議結果を提言した日までとする。

ただし、委員が欠けた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長及び副委員長)

第5条 委員会には、委員長及び副委員長各1名を置き、委員の互選によって定める。

2 委員長は、委員会の会務を統括する。

3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長が欠けたとき、又は事故あるときは、その職務を代行する。

(会議)

第6条 委員会の会議は、委員長が招集し、委員長が議長となる。

(庶務)

第 7 条 委員会の庶務は、経営管理課において処理する。

(補足)

第 8 条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が委員会に諮って定めるものとする。

附 則

1 この要綱は、平成 3 1 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

(施行期日)

1 この要綱は、令和 6 年 4 月 1 日から施行する。

(召集の特例)

2 この要綱の施行後最初に招集する委員会は、第 6 条の規定にかかわらず、管理者が招集する。